

ミネハリイ

Scirpus caespitosus L.

カヤツリゲサ科

石川県カテゴリー

絶滅危惧 I 類

国カテゴリー

該当なし

選定理由

今回の調査で確認された産地は1カ所のみ。(現況:R-)

形態

稈は高さ5~15cm、葉はつけず、長さ3~5mmの小穂を1個頂生する。

国内分布

北海道、本州(中部以北)。本県は分布の南限にあたる隔離分布である。

県内分布

白山高地区(別山)。

生態など

多年草。花期は7月。

生育環境

亜高山帯の池塘の縁や湿地。

危険要因

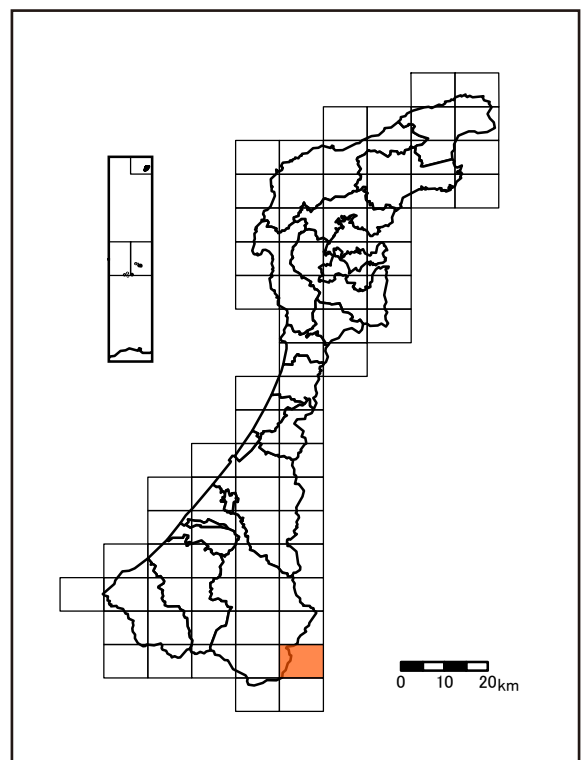
踏みつけ、自然遷移、産地局限。自生地では近年チシマザサの侵入が顕著で、個体群の存続が脅かされている。

特記事項

自生地は白山国立公園特別保護地区内にある。



白井伸和・2006年8月11日・白山



県内の分布